

第1日目 11月24日(土)プログラム

8:30	受付			
8:50	事務連絡			
8:55	開会の挨拶		大会長	森田 智之
セッションA 評価 座長:小峰隆弘(戸田中央リハビリテーション病院)				
	演題 番号	演題名	所属	氏名
9:00	1	背もたれの回転軸と股関節の距離が 背もたれのリクライニングによる臀部ずれ力の変動に及ぼす影響	川崎医療福祉大学医療技術学部 リハビリテーション学科	小原 謙一
9:15	2	車椅子座位におけるティルトおよびリクライニングが 臀部剪断力に及ぼす影響	畿央大学大学院健康科学研究科 奈良県総合リハビリテーションセンター	幸田 仁志
9:30	3	座位下腿長と車いす座面高の差が 健康成人の片足駆動能力に及ぼす影響	群馬大学 医学部保健学科	亀ヶ谷 忠彦
9:45	4	シーティングによる上肢機能への影響 ～座位環境変化に伴う簡易上肢機能評価の一考察～	文京学院大学	宮寺 亮輔
休憩				
10:10	特別講演「身体拘束廃止とシーティング -看護・介護職による取り組み-」 白井みどり(大阪市立大学大学院看護学研究科) 座長:木之瀬 隆(シーティング研究所)			
11:40	企業プレゼン 司会: 杉山真理 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)			
12:40	昼食および企業展示			
セッションB 姿勢計測 ほか 座長:押川武志(九州保健福祉大学)				
	演題 番号	演題名	所属	氏名
13:40	5	骨盤後方サポートクッションが座位姿勢に及ぼす影響	川崎医療福祉大学 医療技術学 部 リハビリテーション学科	藤田 大介
13:55	6	介護者によるキャスターアップを模擬した車椅子試験の提案	国立障害者リハビリテーションセ ンター研究所	廣瀬 秀行
14:10	7	背張り調節機能付き低座面椅子座位時の骨盤前後傾斜角度の検証 ～市販の座椅子との比較から～	日本医療科学大学 保健医療学 部 リハビリテーション学科	荻山 泰地
14:25	8	座位環境によるストレスが引き起こす身体的変化について ～座圧分布測定器、傾斜角度計測器を用いたパイロット試験～	琉球リハビリテーション学院	山内 義崇
14:40	9	シーティングにおけるリフト活用の検討	シーティング研究所	木之瀬 隆
14:55	休憩			

セッションC 困難事例への対応 座長:清宮清美(埼玉県総合リハビリテーションセンター)・河合俊宏(埼玉県総合リハビリテーションセンター)				
	演題番号	演題名	所属	氏名
15:25	10	製作に時間を要した二分脊椎の座位保持装置 - 体幹と下肢の著しい変形による潰瘍・褥瘡への対応 -	国立障害者リハビリテーションセンター病院	岩崎 洋
15:55	11	脳梗塞再発により数回のシーティングを実施した一症例 - 座位姿勢は改善したが座位耐久性の向上に難渋して -	長崎北病院	橋本 修平
16:25	12	当院のシーティングクリニックにおける難渋事例 - 重度障害者に対する活動性向上に向けて -	長崎北病院	山田 麻和
16:55	13	微弱な筋力で姿勢を安定させている小児の方への座位保持装置つき電動車いすを提供する過程と3年間の経過の報告	株式会社アシスト コアヴィレッジ事業部	松田 薫
17:30	事務連絡			
18:00	懇親会			

第2日目 11月25日(日) プログラム

8:30	受付			
8:40	事務連絡			
<p style="text-align: center;">セッションD 連携 座長:宮寺亮輔(文京学院大学)</p>				
	演題番号	演題名	所属	氏名
8:45	14	病院負担での車椅子レンタルシステムの導入とそれまでの流れ	戸田中央リハビリテーション病院	小峰 隆弘
9:00	15	回復期リハビリテーション病棟における、車いすメンテナンスに関するリハビリテーションスタッフの意識調査 ～車いす関連のインシデント・アクシデント分析を含む一考察～	永生病院	野口 僚子
9:15	16	車いすへの気づきと施設職員の意識改革 ～シーティング その基盤となるもの～	特別養護老人ホーム けいあいの郷 緑園	小沼 敦
9:30	17	当院のシーティングへの取り組みの体制化と経過を踏まえて	長崎北病院	山田 麻和
9:45	18	病院と施設間での連携の大切さ ～シーティングに焦点を当てた1年間の取り組みを通じて～	桔梗ヶ原病院	坂田 友美
10:00	休憩			
<p style="text-align: center;">学術局企画 シンポジウム 「身体拘束予防とシーティング」</p>				
	テーマ	所属	氏名	
10:10	①はじめに	国立障害者リハビリテーションセンター	廣瀬 秀行	
	②身体拘束に関する比較(国内の手引きとMDSIについて)	特別養護老人ホーム浅草	古賀 洋	
	③海外文献の検索	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院	馬場 孝浩	
	④協会会員を対象とした実態調査	戸田中央リハビリテーション病院	小峰 隆弘	

セッションE テーマ演題 身体拘束
座長：古田大樹(鹿教湯病院)

	演題番号	演題名	所属	氏名
10:55	19	治療的シーティングと生活を考えた車いすテーブルの開発 ～高齢者の車いすテーブルは身体拘束なのか？～	養和病院	土中 伸樹
11:10	20	胸部の安定によって、車いす駆動能力が向上した 失調症患者の1例	埼玉県総合リハビリテーションセンター	武川 真弓
11:25	21	当院回復期リハ病棟における身体拘束の現状と対応策	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院	小原茉莉子
11:40	総合討論 身体拘束 司会進行：廣瀬秀行(国立障害者リハビリテーションセンター)、白井みどり(大阪市立大学大学院看護学研究科)			
12:10	昼食および企業展示			

セッションF 症例
座長：井上悦男(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

	演題番号	演題名	所属	氏名
13:30	22	車いす上で快適な座位保持を行うための要因	名古屋大学大学院医学系研究科	増尾 明
13:45	23	パーキンソン病による日内変動の大きい 体幹前・側屈位姿勢への対応	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院	小木曾 麻友
14:00	24	在宅生活におけるシーティングの必要性	甲府城南病院	吉田 尚史
14:15	25	車椅子駆動と立ち上がりの関係性について	苫小牧東病院	志田 春樹
14:30	26	車椅子座位の正中位姿勢保持が困難な利用者に対して検討 及び施行した姿勢ケア(シーティング)の取り組みについて	障害者支援施設 緑風園	小野 啓生
14:45	休憩			

セッションG 嚥下・褥瘡
座長：藤田大介(川崎医療福祉大学)

15:00	27	新しいシーティング理論による 姿勢変化がもたらした嚥下機能変化の報告	株式会社アシスト	村上 潤
15:15	28	「おいしい」が聞きたくて ～ シーティングによる相違点の発見 ～	南松山病院	岡田 英剛
15:30	29	褥瘡改善に時間を要した症例に対するシーティング	リハビリテーション天草病院	田村 亮
15:45	30	高機能バックサポートの使用による姿勢・座圧の影響について ～右坐骨部感染性粉瘤術後の症例から～	養和病院	石丸 知
16:00	事務連絡			
		閉会の辞	理事長	木之瀬 隆